

記入例

金融機関提出分

様式2

令和 ○年 ○月 ○日

「新分野チャレンジ資金」事業計画書

大分市新分野チャレンジ資金融資を受けたいので、次のとおり提出します。

申請者の概要

事業者名	大分 太郎
代表者名 (法人の場合のみ)	
所在地 (個人の場合は住所)	大分市○○町○丁目○番○号
事業所所在地 (個人事業主で住所と異なる場合)	大分市××町×××番地

確認項目	☑欄
本事業計画書は、事業計画書（様式1）と同じ認定経営革新等支援機関の支援を受けて作成しました。	<input checked="" type="checkbox"/>

1. 損益計画

計画達成年（売上高または付加価値額の要件を満たす最初の年）が3年目（4年目）の場合、4年目以降（5年目）の記入は不要です。※計画達成年が、1年目または2年目となる場合は、3年目まで記入して下さい。

(単位：千円)

計画年 項目	直近の 決算額	計 画 1 年 目			計 画 2 年 目		
		新たな 事業①	その他の 事業②	合計③ (①+②)	新たな 事業①	その他の 事業②	合計③ (①+②)
1 売上高	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇
2 営業利益	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
3 最終損益	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
4 減価償却費	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
5 人件費	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
6 付加価値額 (2+4+5)	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇

計画年 項目	直近の 決算額	計 画 3 年 目			計 画 4 年 目		
		新たな 事業①	その他の 事業②	合計③ (①+②)	新たな 事業①	その他の 事業②	合計③ (①+②)
1 売上高	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇			
2 営業利益	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇			
3 最終損益	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇			
4 減価償却費	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇			
5 人件費	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇			
6 付加価値額 (2+4+5)	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇			

計画年 項目	直近の 決算額	計 画 5 年 目		
		新たな 事業①	その他の 事業②	合計③ (①+②)
1 売上高				
2 営業利益				
3 最終損益				
4 減価償却費				
5 人件費				
6 付加価値額 (2+4+5)				

注 新分野展開または業態転換を行う場合は、売上高の①/③が10%以上または付加価値額の①/③が15%以上のいずれかを満たす必要があります。

注 事業転換または業種転換を行う場合は、「新たな事業①」が「その他の事業②」よりも大きな売上となる必要があります。

2. 要員計画

現 行		
区 分	主な事業	合計 (全体) ※左記事業以外の 従事者を含む
常勤役員	3人	3人
常勤従業員	0人	0人
臨 時	8人	8人
計	11人	11人

⇒

計画達成年		
新事業	その他の 事業	合計 (全体)
3人	0人	3人
0人	0人	0人
10人	0人	10人
13人	0人	13人